

(国際部)・国際登山委員会・国際交流委員会

2015年度活動報告

1) 活動概要

西藏登山協会との交流と高所登山者の育成を兼ねてヤンパーチンキャンプを計画したが、参加希望者が無く中止した。カイラス峰のトレッキングの帰り、西藏登山協会と合同登山について打ち合わせを行った。帰国後、委員会で合同登山の現状について打ち合わせた。

また、山のセミナーの共催および日山協の国際部総会と海登研に出席し情報の収集を行った。

2) 活動内容

①ヤンパーチン(羊八井)キャンプ2015の参加者募集

期間：2015年10月 2週間

場所：西藏 羊八井近郊のキズ峰6154m峰での高所登山研修

参加申し込みが無く中止

②古嶋俊彦と前会長宮本義彦が、カイラス峰巡礼の帰りラサで西藏登山協会の張明興秘書長・次珍外職主任と2017年の合同登山について打ち合わせを行った。

3) 日本山岳協会関係

①国際部総会・研修会：2015年6月13、14日(土、日)

東京：国立オリンピック記念青少年総合センター

②海外登山研究会：2016年2月13、14日(土、日)

東京：国立オリンピック記念青少年総合センター

*若い人(大学山岳部)の計画が出始めている。

4) 協会員の活動状況

①大町山の会

期間：2015年11月1日～12月5日

場所：ネパール クーンブ・ヒマラヤ アマ・ダムラム(6,814m) 登頂 公募隊

参加者：榛葉伸男会員

②ネパールで地震

2015年4月25日 中部ネパールのゴルカ地方を震源とするMG7.8の大地震が発生。NMAに状況確認。その後協会として支援カンパを行った。

5) 総括

①西藏登山協会との交流の具体化として行ってきたヤンパーチンキャンプであったが、昨年は参加者が無く中止になった。しかし時期を変えると経費がかさむので困難である。

②2017年の合同登山に向け実行委員会が発足し、計画の具体化と準備が進められることになった。